

令和元年度 事業報告について

目標1 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり

1. 情報提供の充実

(1) 福祉サービス情報をわかりやすく伝える

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	粕屋町社協だよりの配付	年3回 (6月、9月、1月 発行)	全戸配付を行いました。問合せの多い、生活福祉資金、日常生活自立支援事業、無料車椅子の貸出について内容を分かりやすく掲載し、手に取りたくなるような紙面づくりに努めました。
2	子育て情報誌「かすやキッズネット」の発行	年12回 (毎月20日発行)	公共施設等、商業施設、集いの広場、幼稚園、保育園等に月2,420部配付、子育てに関する情報提供を行いました。
3	地域見守りチラシ等の配付	年1回 (12月発行)	12月に、地域の見守りに関する啓発情報と裏面には生活福祉資金、日常生活自立支援事業、無料弁護士相談に関する情報を掲載しました。
4	ホームページの活用・更新	通年	フェイスブックによる情報発信や生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業に関する内容をより詳しく掲載して情報の提供を行いました。
5	福祉総合相談の実施、連携	通年	行政担当課や暮らしの困りごと相談所等と連携をして、相談者に対して必要なサービスに関する情報の提供を行いました。社会福祉協議会では解決できない問題については、他の相談機関の情報提供を行い、迅速に解決できるように努めました。
6	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業	年9回 (4月～6月、 10月～3月)	民生委員・児童委員にひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)へのお弁当の希望調査を依頼しました。配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、見守り訪問と相談をするきっかけ作りとして活用しました。また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(3回)に協力をいただきました。総配食数:875食 ※R2/3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

NO	実施事業名	実施月	摘 要
7	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動	通年 (平日の月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:24名
8	生活福祉資金貸付事業(県受託) ※令和2年3月23日から新型コロナウイルス感染に関する特例貸付開始	通年	若い方の問い合わせ(失業等で生活困窮)が多いので、ホームページ上で分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。また、12月に全戸配付しました地域見守りチラシの中でも就学資金について広報を行いました。 延べ相談件数:100件、貸付件数:39件(実績表①)
9	日常生活自立支援事業(県受託) ※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託	通年	12月に全戸配付しました地域見守りチラシやホームページ上でも分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。 利用者数:2名、延べ訪問回数:64件(実績表②)

(2)情報の交換や共有をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	民生委員・児童委員との連携強化	通年	定例民生委員・児童委員会等に参加し、情報交換や意見交換を行い、地域における福祉課題等を把握し、情報を共有しました。
2	他の福祉サービス事業所との体制づくり	通年	地域で課題を抱えている方の相談をお受けし、相談者宅に伺い情報の提供を行いました。訪問、活動結果等については、相談者にご了承いただき、関係機関で情報を共有しました。 定例会:11回(月1回開催)(3月は新型コロナウイルス感染防止のため中止) 支援件数:6件(食糧支援等)(実績表③)
3	行政機関との連携強化	通年	行政担当課、ケースワーカー等に対し日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業、かすサポ等を中心に情報を共有しました。

2. 相談支援の充実

(1) 相談機能を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	心配ごと相談所の開設(町補助)	年24回 (毎月第1・3火曜日、 午前中)	日常生活の悩みや心配ごとに対し、無料の弁護士相談を行いました。相談員は、民生委員・児童委員4名(1回2名)、特別相談員に顧問弁護士2名(1回1名)で開設しました。 相談件数:23件(実績表④) ※R2/3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
2	福祉総合相談の実施、連携(重複)	通年	相談者は行政担当課又は暮らしの困りごと相談所等を通じて、社会福祉協議会へつなげられたケースが多く、その大半が生活福祉資金貸付事業の相談でした。社会福祉協議会では解決できない問題については、他の相談機関の情報提供し、連携して、迅速に解決できるように努めました。
3	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業(重複)	年9回 (4月～6月、 10月～3月)	民生委員・児童委員にひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)へのお弁当の希望調査を依頼しました。配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、見守り訪問と相談をするきっかけ作りとして活用しました。また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(3回)に協力をいただきました。総配食数:875食 ※R2/3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
4	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重複)	通年 (平日の月～金曜日、 午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:24名
5	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複) ※令和2年3月23日から新型コロナウイルス感染に関する特例貸付開始	通年	若い方の問い合わせ(失業等で生活困窮)が多いので、ホームページ上で分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。また、12月に全戸配付しました地域見守りチラシの中でも就学資金について広報を行いました。 延べ相談件数:100件、貸付件数:39件(実績表①)
6	日常生活自立支援事業(県受託)(重複) ※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託	通年	相談・情報提供依頼があった場合には、訪問して説明を行いました。 利用者数:2名、延べ訪問回数:64件(実績表②)

(2) 身近で気軽な相談支援をすすめる

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	福祉研修会の開催	—	未実施。事業開所に伴う、人員減のため中止とした。
2	福祉委員研修会の開催	1月25日(土)	令和元年度は、福祉委員改選のため主に引継ぎに関する研修会を開催しました。 参加者数:42名

目標2 安心して安全な暮らしを支える基盤づくり

1. 地域での福祉サービスの充実

(1) 福祉サービスの量や質の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	指定居宅介護支援事業	通年	介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施しました。(介護支援専門員1名で対応)(実績表⑤)
2	障がい児放課後等対策事業(町受託)	通年 (休み:土、日、祝日、8/13~15、12/28~1/3)	障がいのある子どもの学童保育およびその家族の一時的な休息を目的に、実施しました。 延べ利用者数:1,431名(実績表⑥)
3	ふれあいバス(町内巡回バス)の運行管理(町受託)	通年 (運休:12/29~1/3)	2台のバスで町内停留所を巡回しました。毎日の朝礼で運転手の体調管理、アルコール検知等を行い安全運転に努め、毎月運転手との定例会議を持ち町民が利用しやすい環境づくりに努めました。車輛は運行前には定期点検を行い、より安全面を考慮し、ドライブレコーダーを設置しています。平成31年4月より、12/29から1/3を除き運行を開始しました。 延べ利用者数:46,387名(実績表⑦)
4	外出支援の充実(車椅子の無料貸出)(随時)	通年	高齢者等の外出支援の充実を図るため、旅行や施設からの一時帰宅者に対して無料で車椅子の貸出しを行いました。 延べ利用者数:46名(実績表⑧)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
5	苦情相談窓口の設置	通年	苦情解決に向けた相談窓口を設置し、苦情相談受付担当者と解決責任者を配置しています。苦情0件、ホームページで公表しました。(実績表⑨)
6	第三者委員の設置	通年	苦情相談に対し、第三者委員を設置し、第三者の公平な立場での苦情解決と調整を行い、委員2名には携帯電話をお渡しして随時相談が受けれる体制を整えています。苦情0件
7	生活福祉資金貸付事業(県受託)(重複) ※令和2年3月23日からコロナウイルス感染に関する特例貸付開始	通年	若い方の問い合わせ(失業等で生活困窮)が多いので、ホームページ上で分かりやすく内容等掲載をして情報の提供を行いました。また、12月に全戸配付しました地域見守りチラシの中でも就学資金について広報を行いました。 延べ相談件数:100件、貸付件数:39件(実績表①)
8	日常生活自立支援事業(県受託)(重複) ※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託	通年	相談・情報提供依頼があった場合には、訪問をして説明を行いました。契約者には月1~2回支援計画に沿って支援を実施しました。 利用者数:2名、延べ訪問回数:64件(実績表②)
9	指定障害児相談支援事業所「きらきら」 ※令和元年11月1日運営開始	通年	児童福祉法に基づく相談支援事業を実施しました。(相談員1名で対応)(3名利用)

(2)地域における福祉活動の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	小地域見守りネットワーク活動の推進	—	未実施
2	小地域福祉活動の支援	通年	小地域活動を行う福祉委員に対して、地区での活動費の補助を行いました。 12地区

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	粕屋町サポーターポイント制度の実施 (町受託)	通年	介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業を円滑にすすめるために取り組む粕屋町サポーターポイント制度事業において、利用者とボランティアの調整等の業務を担当しました。 延べ派遣回数:60件(実績表⑩)
4	福祉委員活動の支援	8月	福祉委員の活動支援のため活動費(年間12,000円)お渡ししました。また、活動報告書を全員に提出していただきました。福祉委員数:66名
5	各種福祉団体活動の支援	7月	各種団体(区長会・民生委員・児童委員協議会・ボランティア連絡協議会・シニアクラブ連合会・身体障がい者福祉協会・知的障がい児(者)親の会・婦人会・食進会・子ども会育成会連絡協議会・遺族会(遺児の会))の基盤強化のために、補助金をお渡ししました。
6	各福祉団体への活動の場の提供	通年	シニアクラブ連合会、婦人会、身体障がい者福祉協会、知的障がい(児)者親の会、ボランティア連絡協議会、行政等の福祉団体に対して、福祉センターが利用しやすいように、年間利用受けを行いました。また、施設利用料も無料で部屋の貸出を行いました。
7	地域青少年育成支援事業	8月	24行政区に対して、青少年育成事業費をお渡ししました。
8	幼稚園等の世代間交流の支援	12月	町内4幼稚園に対して、幼稚園発表会の補助金をお渡ししました。発表会が2回開催され、1回目に町内の方をお招きいただきました。
9	ひとり暮らし高齢者見守り活動推進事業 (重複)	年9回	民生委員・児童委員にひとり暮らし高齢者(75歳以上の方、該当資格あり)へのお弁当の希望調査を依頼しました。配付は民生委員・児童委員、福祉委員が行い、見守り訪問と相談をするきっかけ作りとして活用しました。また、お弁当づくりには婦人会(5回)と食生活改善推進会(3回)に協力をいただきました。総配食数:875食 ※R2/3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
10	ひとり暮らし高齢者等電話訪問活動(重複)	通年 (平日の月～金曜日、午前、午後に分けて実施)	ボランティア連絡協議会登録団体「しおんの会」にご協力をいただき、福祉センターで電話訪問を行いました。利用者(70歳以上のひとり暮らし高齢者)が不安を感じたりした場合、必要に応じて、福祉サービスに関する情報を提供し、不在時には職員が対応しました。利用者数:24名

NO	実施事業名	実施月	摘 要
11	他の福祉サービス事業所との体制づくり (重複)	通年	生活に困窮されている方(食事が無い、水道が止まる等)に対し、福岡ライフレスキュー事業を活用し、他の社会福祉法人と連携をして、本人宅に訪問調査を行い緊急性が高い場合は、買い物等の同行支援を行いました。 定例会:11回(月1回開催)(3月はコロナウイルス感染防止のため中止) 支援件数:6件(食糧支援等)(実績表③)

2. いのちを守る支援の充実

(1) 虐待防止のための支援を強化する

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	虐待問題に関する啓発	通年	毎月発行の子育て情報誌の中で虐待の窓口を掲載を行い啓発に努めました。
2	子育て支援事業	通年	各地区の子育てサロンにより多くの親子が参加して、お互い顔の見える関係ができるように3B体操の講師、親子あそびの講師(保育士)を招き、年2回訪問し、1回1時間程度出前講座を開催しました。 延べ参加者数:171名(実績表⑩)

(2) 災害時の避難に備える

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	災害ボランティアセンターの設置訓練	中止	令和2年3月20日開催を予定しておりましたが、コロナウイルス感染防止のため中止しました。
2	令和元年8月九州北部豪雨(災害地職員派遣)	9月	令和元年8月九州北部豪雨に際し、福岡県下の社協へ災害ボランティアセンター運営に係る応援職員派遣依頼があり、現地での活動(9/26~30まで)を行いました。(佐賀県武雄市災害ボランティアセンター)

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	小地域見守りネットワーク活動の推進 (重複)	通年	未実施

目標3 みんなが気軽に参加できる環境づくり

1. 学ぶ機会の充実

(1) 人権と福祉の教育・啓発の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	福祉協力校活動の支援	8月	町内小学校4校、中学校2校、高校1校に対して、福祉教育の支援として補助金をお渡しました。
2	総合学習の支援	7月4日(木) 7月10日(水) 9月19日(木) 12月5日(木) 12月9日(月)	粕屋西小学校、仲原小学校、中央小学校の4年生、5年生を対象に総合学習大川小学校の6年生を対象に道徳学習を開催しました。内容は、車いす体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験等で高齢者や視覚障がいのある人に関する身体的機能を疑似体験を実施し、子どもたちにもより深く、高齢者や障がいをもっている方の身体の状態や気持ちを学んでもらうことができました。

(2) 生活上の福祉課題を学ぶ場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	発達障がい研修会の開催	2月22日(土)	子どもの発達に関する勉強会を開催しました。(託児付き) 演題:「子どもの発達と子育て」について～子どもの療育から教わったこと～ 講師:社会福祉法人慈愛会 聖ヨゼフ園 事務部長 濱本 孝弘氏 参加者数:保護者40名、子ども託児:16名
2	疑似体験用具の貸出	通年	粕屋町内小学校の総合学習等に、高齢者疑似体験セットと視覚障がいの者の疑似体験を行うアイマスク、車椅子等の貸出しを行いました。 貸出件数:6回

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	福祉体験教室の開催	5月12日(日)	子ども会育成会連絡協議会のジュニアリーダー育成研修内に福祉体験教室を開催しました。 演題:「耳が不自由ってどんなこと」 講師:粕屋町手話の会 参加者数:70名
4	子育て支援事業(出前講座特別編)	8月25日(土)	演題:「乳幼児の食物アレルギーのお話会」 講師:ふたば子どもクリニック院長 舎川 康彦 氏 参加者数:大人6名 子ども1名

2. 地域での参加機会の充実

(1) 顔がみえる交流の場の充実を図る

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	子育て支援事業(出前講座)(重複)	通年	各地区の子育てサロンにより多くの親子が参加して、子どもとその家族同士の仲間づくりができるように、3B体操の講師、親子あそびの講師(保育士)を招き、年2回訪問し、1回1時間程度出前講座を開催しました。 延べ参加者数:171名(実績表⑪)
2	子育て応援サロンの開催(療育児・親子サロン)	年12回 (毎月1回土曜日、10時から12時)	作業療法士と臨床心理士による発達障がいのある子ども(未就学児から小学校1年生まで)の療育や大学生ボランティアの協力を得ながら、親同士の交流を目的に開催しました。 延べ参加者数:302名(実績表⑫) ※R2/3は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	知的障がい者(児)・発達障がい者(児)親子交流事業	8月31日(土)	前年度に引き続き、福祉センターで託児付きの勉強会とランチを食べながらの交流会を実施しました。親子が別れて学習し、その後は講師や託児スタッフを交えて全員でランチを通じて交流を深めました。 演題:「発達の気になる子の自立に向けて 児童期・学童期でしておきたいこと」 講師:筑紫女学園大学 教授 酒井 均 氏 参加者数:大人25名、子ども29名
4	身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業	年12回 (毎月第4木曜日、10時から14時)	ボランティア連絡協議会登録団体「七色の会」にご協力をいただき、交流と介護予防を目的に障がい者サロン活動を開催しました。内容は、午前中は、青洲会病院地域連携室の方が講師として介護予防運動教室、午後からは創作活動を行いました。 延べ参加者数:69名(実績表⑬)(3月は感染防止のため中止)
5	軽運動・趣味の教室の開催	通年	仲間づくり、生きがいつくり、健康づくりを目的に8教室、9サークル開催しました。男性向けの料理教室、そば打ち教室は人気であり外出しない男性にとって、仲間づくりに対して有効な取り組みになりました。 延べ参加者数:3,595名(実績表⑭)
6	ひとり暮らし高齢者と語る会の開催	—	未実施
7	シルバー囲碁大会の開催	11月21日(木)	高齢者の社会参加を促すため、60歳以上の囲碁同好者を対象に、第38回囲碁大会を開催しました。参加者数:30名
8	シニアクラブ連合会演芸大会の開催	10月25日(木)	シニアクラブ連合会演芸大会を開催するための補助を行いました。
9	障がい者スポーツ協会の支援	—	障がい者団体の大会参加の支援を行いました。
10	郡身障者グラウンドゴルフ大会の支援		

NO	実施事業名	実施月	摘要
11	福祉センターの管理運営(町受託)	通年 (閉館日:日曜日、 5/3~5/5、12/29~ 1/3)	シニアクラブ連合会、婦人会、身体障がい者福祉協会、知的障がい(児)者親の会、ボランティア連絡協議会等の福祉団体に対して、福祉センターが利用しやすいように、年間利用受けを行いました。また、施設利用料も無料で部屋の貸出を行いました。また、子育て関係団体や企業も定期的に利用されました。 コロナウイルス感染防止のため、令和2年3月1日から休館しました。 部屋利用者数:14,478名(実績表⑮)
12	小地域見守りネットワーク活動の推進(重複)	通年	未実施

(2) ボランティア活動の活性化を図る

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	ボランティア保険への加入(加入手続き・事故対応)	通年	ボランティア連絡協議会、ボランティアセンター登録団体等の会員にボランティア保険の加入を行いました。
2	学生ボランティアの育成	通年	西南学院大学より依頼があり、福祉学科の社協実習希望者5名の学生に向け「ソーシャルワーク実習とは何か」、「ボランティア募集」の説明を行いました。また、筑紫女学園大学へポスター掲示を依頼し、学生ボランティアの募集へ行いました。両校の学生ともに子育て応援サロンへ積極的に参加されました。
3	献血推進事業	3月	年1回、献血運動の推進に対し補助を行いました。
4	ボランティア連絡協議会の支援	通年	ボランティア連絡協議会の基盤整備のため、補助を行いました。また、毎月1回の運営委員会に参加しました。
5	ボランティア連絡協議会所属団体の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ぱーる会、ガイアの響)の基盤整備のため、補助を行いました。
6	ボランティア団体レベルアップ研修の支援	通年	ボランティア連絡協議会の所属団体(手話の会、七色の会、友愛訪問の会、しおんの会、ぱーる会、ガイアの響)のスキルアップのため、研修会等の支援を行いました。

目標4 社会福祉協議会の基盤強化

1. 学ぶ機会の充実

(1) 役員・評議員等の活動充実

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	理事会の開催	年5回	実績表⑩、⑪
2	社協事業への参加	通年	役員の方に新規事業所(さんさん)の見学会のお知らせを行いました。

NO	実施事業名	実施月	摘 要
3	評議員会の開催	年4回 (5月、9月、1月、3月)	実績表⑫
4	評議員選任・解任委員会	5月	委員3名で開催しました。
5	法令順守の徹底	通年	社協運営理念をきちんと踏まえながら、法令はもとより、社協諸規程を適正に順守しました。

(2) 法人の健全経営

NO	実施事業名	実施月	摘 要
1	公認会計士との顧問契約	通年	毎月、公認会計士の相談指導を受け適切に会計処理を実施しました。
2	社会保険労務士との顧問契約	通年	労務関係について、適切に処理できるように相談指導を受け適切に実施しました。

(3) 職員体制と職員育成の充実

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	職員育成研修の充実	通年	県社協が行う研修会をはじめ、糟屋地区社協職員向け研修会等に参加し資質の向上に努めました。
2	適正人員の確保	—	現在職員は、法人運営事業(正規職員4名、嘱託2名(事務局長含む)、臨時3名)、福祉センター(臨時1名)、障がい児放課後等対策事業(臨時3名)、ふれあいバス(嘱託1名、臨時6名)、居宅介護支援事業所(嘱託1名)です。

(4) 財政基盤の強化

NO	実施事業名	実施月	摘要
1	自主財源の検討	—	重症心身障がい児向けの放課後等デイサービスの新規検討、さんさんの定員の増加を検討しました。
2	児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所「さんさん」の経営 ※令和元年5月1日運営開始	通年	現在職員は、契約職員7名、、臨時職員2名です。
3	赤い羽根共同募金活動の推進	10月から12月まで	10月8日(火) から町内法人・個人募金推進の推進を区長、区役員、民協、社協役員、評議員等に協力をいただき多くの募金が寄せられました。また、戸別募金、街頭募金等にも多くの方々からの協力をいただきました。
4	補助金の確保	—	予算の削減に努め、補助金の必要性について理解を求めます。
5	基金等の積立・運用	—	収益事業実施に向けて、基金の運用を考えて参ります。

実績表

実績表① 【生活福祉資金貸付】

年 度	平成30年度	令和元年度	増 減
初 回 対 応 件 数	100	100	0
貸 付 件 数	34	39	5

※令和2年3月23日からコロナウイルス感染に関する特例貸付開始

実績表② 【日常生活自立支援事業】

年 度	平成30年度	令和元年度	増 減
契 約 件 数	3	2	▲ 1
訪 問 回 数	88	64	▲ 24

※令和2年3月1日から県社協より基幹社協を受託

実績表③ 【他の福祉サービス事業所との体制づくり】

年 度	平成30年度	令和元年度	増 減
支 援 件 数	8	6	▲ 2

実績表④ 【心配ごと相談所事業】

相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健衛生	医療	人権・法律	財産	事故	母子保健・児童福祉	教育・青少年	障がい者（児）福祉	母子・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	
平成30年度取扱件数	0	0	0	2	1	0	7	0	0	30	3	1	0	0	0	0	0	0	0	44
令和元年度取扱件数	0	0	1	1	0	0	1	0	1	17	2	0	0	0	0	0	0	0	0	23

※3月はコロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑤ 【指定居宅介護支援事業】

(単位:人)

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
居宅介護支援 介護給付(総利用者数)	349	376	27
居宅介護支援 予防給付(総利用者数)	30	39	9
合 計	379	415	36

実績表⑥ 【障がい児放課後等対策事業】

(単位:人)

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
延 べ 利 用 者 数	1,645	1,431	▲ 214

実績表⑦【ふれあいバス利用者数】

(単位:人)

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
Aコース(大隈・上大隈・江辻 方面) 25停留所	5,321	6,653	1,332
Bコース(乙仲原東・甲仲原・酒殿・花ヶ浦 方面) 28停留所	6,827	9,628	2,801
Cコース(原町・内橋・阿恵・柚須・乙仲原西 方面) 32停留所	17,150	22,868	5,718
Dコース(戸原・内橋・長戸 方面) 30停留所	5,960	7,238	1,278
合 計	35,258	46,387	11,129

※平成31年4月より、日曜日、祝日運行開始。(運休日12/29～1/3)

実績表⑧【車椅子貸出し】

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
一般貸出し	48	46	▲ 2
福祉教育貸出し	2	5	3

実績表⑨【苦情解決について】

科 目	平成30年度	令和元年度	備 考
公 表 報 告	0件	0件	苦情はありません

実績表⑩【粕屋町サポーター制度】

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
派 遣 回 数	67	60	▲ 7
キ ャ ン セ ル 数	19	19	0
利 用 登 録 者 数	15	22	7
ボ ラ ン テ ィ ア 登 録 者 数	52	58	6

※平成27年6月開始

実績表⑪【子育て支援事業】

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
回 数	8	8	0
延 べ 参 加 者 数	341	171	▲ 170

実績表⑫【子育て応援サロン(療育児・親子サロン)】

(単位:人)

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
回 数	11	11	0
延 べ 参 加 者 数	343	302	▲ 41
延 べ ボ ラ ン テ ィ ア 数	135	107	▲ 28

※3月はコロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑬【身体障がい者生き甲斐対策支援通所事業】

(単位:人)

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
回 数	12	11	▲ 1
延 べ 参 加 者 数	84	69	▲ 15
延 べ ボ ラ ン テ ィ ア 数	125	110	▲ 15

※3月はコロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑭【軽運動・趣味の教室】

(単位:人)

8教室・9サークル		実施日	平成30年度 利用者数	令和元年度 利用者数	増 減
教 室 名	カ ラ オ ケ A	第2・4(木)	245	274	29
	カ ラ オ ケ B	第1・3(木)	177	143	▲ 34
	カ ラ オ ケ D	第2・4(火)	171	116	▲ 55
	料 理 入 門 教 室	第3(金)	66	67	1
	フ ラ ダ ン ス A	第2・4(火)	130	95	▲ 35
	フ ラ ダ ン ス B	第1・3(火)	224	125	▲ 99
	男性のそば打ち体験講座(中級編)	第4(火)	79	66	▲ 13
	男性のそば打ち体験講座(上級編)	第4(月)	94	93	▲ 1
サ ー ク ル 名	ヨ ー ガ セ ラ ピ ー (動)	第1・3(水)	477	358	▲ 119
	ヨ ー ガ セ ラ ピ ー (静)	第2・4(水)	450	262	▲ 188
	ヨ ー ガ セ ラ ピ ー	第1・2・3(月)	371	491	120
	囲 碁	第1～3(木)	591	580	▲ 11
	お ど り	第1～4(水)	188	174	▲ 14
	盛年クッキングサークル1班	第3(水)	123	82	▲ 41
	盛年クッキングサークル2班	第3(木)	92	72	▲ 20
	編 物 サ ー ク ル	第2・4(火)	324	299	▲ 25
	カラオケ C (サークル)	第1・3(水)	350	298	▲ 52
合 計			4,152	3,595	▲ 557

※3月はコロナウイルス感染防止のため中止

実績表⑮【福祉センター利用状況】

(単位:人)

科 目	平成30年度	令和元年度	増 減
部 屋 利 用 者 数	15,658	14,478	▲ 1,180

※障がい児放課後等対策事業を除く

※令和2年3月1日からコロナウイルス感染防止のため、福祉センタ臨時休館

実績表⑯【理事会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	5月20日(月)	① 評議員の推薦(案)について② 理事・監事の推薦(案)について③ 平成30年度 事業報告について④ 平成30年度 一般会計収入支出決算について⑤ 平成30年度 監査報告について⑥ 平成30年度 共同募金一般会計本部経理区分決算及び寄付金経理区分決算について⑦ 令和元年度 第1回評議員会の日程について
2	5月31日(金)	① 会長・副会長選定の件について
3	9月10日(火)	① 評議員の推薦(案)について ② 居宅介護支援事業所の職員増員について ③ 障害児相談支援事業所の開設について ④ 経理規程の変更(案)について ⑤ 令和元年度 第2回評議員会の日程について
4	1月23日(水)	① 定款の変更(案)について(指定障がい児相談支援事業所) ② 補正予算について(児童発達支援事業拠点) ③ 令和元年度 第3回評議員会の日程について
5	3月23日(月)	① 令和元年度 一般会計収入支出補正予算(案)について② 令和2年度 事業方針並びに事業計画(案)について③ 令和2年度 一般会計収入支出予算(案)について④ 定時評議員会の召集(案)について⑤ 指導監査指摘事項 是正・改善結果について

実績表⑰【赤い羽根共同募金理事会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	5月31日(金)	平成30年度 共同募金一般会計本部経理区分決算及び寄付金経理区分決算の実績について
2	3月31日(火)	令和2年度共同募金一般会計予算(案)について

実績表⑱【評議員会の開催】

NO	開催日	協議内容
1	5月31日(金)	議案第1号 理事・監事の推薦(案)について 議案第2号 平成30年度 事業報告について 議案第3号 平成30年度 一般会計収入支出決算について
2	9月18日(水)	議案第1号 居宅介護支援事業所の職員増員について 議案第2号 障害児相談支援事業所の開設について 議案第3号 経理規程の変更(案)について
3	1月31日(金)	議案第1号 定款の変更(案)について 議案第2号 補正予算(案)について
4	3月31日(火)	議案第1号 令和元年度 一般会計収入支出補正予算(案)について 議案第2号 令和2年度 事業方針並びに事業計画(案)について 議案第3号 令和2年度 一般会計収入支出予算(案)について 議案第4号 指導監査指摘事項 是正・改善結果について